

恋愛LINE

攻略マニュアル

～好きな子と付き合うための本当のLINE術～

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
このレポートの著作権はユウトに属します。

著作権者の許可なく、この教材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

この教材に書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。

著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、
万一誤り、不正確な情報等がありましても、

著者・パートナー等の業務提携者は、
一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、

著者・パートナー等の業務提携者は、
一切の責任を負わないことをご了承願います。

【はじめに】	4
【付き合う前のLINEの大前提】	7
【LINEのNG行動一覧】	10
【状況別LINEの使い方】	16
【既読スルーをする女性の心理】	22
【既読や未読スルーされてしまったら】	23
【最後に】	26

【はじめに】

LINEの真実をお話します。

「好きな女性へのLINE」と聞くと、
どんなことを想像しますか？

「LINEがマメな男はモテる」
「ラリーを続けることで相手も意識してくる」
「相手のLINEを知ることは必須」

こんなイメージをお持ちではないでしょうか、

「モテるLINEテクニック」

といったタイトルで、

いつ、どんなタイミングで、
何てメッセージを送ったらモテるか？

好きな子の恋愛感情を動かせるか？

と、解説している、

恋愛の発信者の方も、
数えきれないほどいます。

それらを参考にして、

「好きな子に意識されるようになったか？」とか、
「その子と付き合うきっかけになったか？」というと、

そのどれも「No」かと思います。

むしろ、

「好きな子の反応が悪くなっていった」
「距離が離れてしまった」

という方が、

ほとんどではないでしょうか、

それもそのはずです。

なぜなら、世間一般に溢れているような、

LINEのほぼ全て情報は間違っているからです。

「イケメン」

もしくは

「その女性がすでに自分に惚れている」

という状況でしか使えません。

(だとしても、その通り送らない方が賢明です。)

自分が好感を得ていないときに、
LINEを使って距離を縮めようとしても、

「なんで仲良くもないのに、
そこまでやりとりをしないといけいないの？」

「なんで友達でもないのに、
そんなこと言ってくるの？」 (例えば、褒めたり)

と、思われ、

女性に『好きバレ』する可能性が非常に高いです。

その他にも、特定のメッセージを送る行為の他に、

長く続ければ続けるほど、

同様に、「相手に好きバレ」しやすくなってしまいう」

というリスクが存在します。

当然、一度好きバレをしてしまうと、

**主導権が完全に相手にわたってしまい、
その子を落とし辛くもなってしまいます。**

些細なメッセージや、送るタイミングでも、

使い方を間違えると、一瞬で好きバレして状況が変わってしまう、

LINEは恋愛で便利なツール言われる世間とは裏腹に、

ある意味、LINEは恐ろしいツールなのです。

断言します。

LINEで好きな子を惚れさせることは不可能です。

そこで、このレポートでは、

付き合う前に、

「一体どんなLINEをすれば好きな子と付き合えるのか？」

これを、状況別や、具体的なメッセージを交えながら、解説していきます。

最後まで一字一句しっかりと読み、

好きな女性と付き合える「本当のLINE」を手に入れてください。

【付き合う前のLINEの大前提】

具体的なこととお話する前に、

「付き合う前のLINEの大前提」

があります。

付き合う前の流れとして、
全体を通して意識する必要があります。

それは、

LINEは距離を縮めたり、惚れさせるものではなく、

「ただの連絡ツール」

でしかないということです。

「LINE=連絡ツール」

付き合う前はこの認識が絶対になります。

その理由としては【はじめに】でもお伝えした通り、

頻繁なLINEのラリーや、

メッセージで女性を意識させようとする、
「好きバレ」に繋がるからです。

基本的に付き合う前、

LINEを使って惚れさせることは不可能。

だと思ってください。

付き合う前に、
狙っている女性にLINEを送るとしたら、

以下の不自然でない話題以外に送ってはいけません。

【不自然でない話題一覧】

- ・ 仕事で必要な業務連絡
- ・ その他、イベントや複数人の飲み会などの連絡
- ・ デートでの時間や場所の確認

また、これらの確認が済んだ後は、
無駄にやりとりを引き伸ばさず、

「ありがとう、また明日よろしく」

といった、シンプルなメッセージを送り、

「自分から切り上げる」

という行動が重要になります。

メッセージは必ず自分から切り上げることで、
好きバレもせず、こちらが主導権を握ることに繋がります。

このように、

LINEは「あくまでも連絡ツール」と割り切り、

彼女と距離を縮めたり、
感情を動かそうとするのではなく、

「いかに不要なLINEを送らないか？」

「それでいかに失敗しないか？」

を意識してください。

女性と距離を縮めたり、惚れさせたりするのは、
実際に会っているときに、狙う行動です。

「LINEには頼っていない、あくまでも連絡手段」

といった、スタンスが結果的に、

「余裕がある」

「空気が読める」

「男らしい」

と、女性に感じとられます。

そのためにも、

次に、LINEでやってはいけない「NG行動」を6つご紹介します。

今後、これらのことを好きな女性には絶対に行わないように、
気をつけてください。

【LINEのNG行動一覧】

NG行動① 長文

一つ目は、長文です。

これは想像できるかと思いますが、

何行にもわたるメッセージは、
相手にプレッシャーを与えてしまうのと同時に、
「読むのが面倒」と思われ、

既読スルーをされてしまう場合があるので、
送らないようにしましょう。

基本的にメッセージの量は、女性と同じくらいか、
もしくは、それより少ないくらいにしてください。

※長文の補足

また、LINEで女性とメッセージをする際、
「あくでも連絡ツール」という他に意識すべきなのは、

「LINEはメールとは違う」

という点です。

メールであれば、

相手に伝わりやすいような文章をしっかりとって、
手紙をやりとりするような感覚で送りますが、

LINE上でも同じ感覚でメッセージを作り、

これもを女性に対しても同じようにやってしまうと、失敗してしまいます。

なぜなら、LINEは文章のやりとりではなく、「チャット感覚」でやらなければいけないからです。

例えば、

「待ち合わせ20時でいい？」とか、
「また飲みにもいこう」など、

**一言で相手が返信しやすい、
シンプルなメッセージを送ることを心がけてください。**

ただ、相手の女性が30代半ば以降だと、

メールの文化があるので、気軽なメッセージというより、メールのような文章で来る場合もあります。

その場合は、こちらも長文にならない程度で、メールのような文章として返信をするようにしてください。

NG② 即レス

二つ目は、即レスです。

女性にすぐに返信をすることによって、

「真面目さが伝わる」と考えている方も多いですが、

実はこれは逆効果です。

すぐに返信をすることによって、

**自分は全く思っていなかったとしても、
女性に早く答えを求められているかのようなプレッシャーと、**

「暇な男」という印象を与えてしまいます。

女性から返信が来た時、

最低でも1時間は時間を空けたうえで、
返信するようにしてください。

ただし、例外としては、

デートに関する調整のやりとりや、
仕事上のやりとりに関しては、

なるべく早く返信をしてください。

これに関して時間を空けるのは、
相手にとってストレスになってしまいます。

NG③ 質問で終わる

三つ目は、質問で終わることです。

質問で終わることで、

相手に「もっと話を続けたい」「関係を持っていたい」と、
思われてしまい、

好きバレに繋がってしまいます。

これまでのお話しであった通り、
そもそも雑談のようなLINEはなるべくしないことと、

話が一区切りついた段階で、

「じゃあ明日よろしく」

といった、

シンプルなメッセージで、
こちらから切り上げることが重要になります。

無駄にメッセージを続けることを避けましょう。

NG④ 追撃する

四つ目は、追撃をすることです。

**追撃とは、相手から返信がない状態で、
さらにこちらからメッセージを送ることです。**

相手からの返信が遅かったり、急に話が途切れてスルーされたとしても、

こちらから再度送るようなアクションはしないでください。

最悪な例としては、

「おーい」や、「LINE見てる？」といったメッセージです。

こちらの「追撃」に関しては、

後ほどお話しする「LINEでデートに誘う方法」でも、
補足として、お伝えしていることがあるので、

そちらも同じく確認してください。

NG⑤ 絵文字、顔文字を使う

四つ目は、絵文字や顔文字を使うことです。

意外に思うかもしれませんが、
どんな絵文字や顔文字であれ、

(例えば、😊 (^ ^)といったものでも)

使わない方がいいです。

その理由としては、

**女性が女友達とLINEをしているような
感覚になってしまうのと、**

**キラキラした雰囲気、
どうしても女々しく思われてしまいます。**

感情表現として使うのは「！」か「笑」のみで、
シンプルな文章でまとめるのが1番男らしく感じ取られ、ウケがいいです。

また、これは相手が絵文字や顔文字を多用する女性であってもです。

具体的には、

「いいね！」

「また飲みにもいこう笑」

といったメッセージにして、

絵文字や顔文字は一切使わない、
シンプルなメッセージにしましょう。

NG⑥ スタンプを使う

六つ目は、スタンプを使うことです。

先程の絵文字や顔文字とも共通していますが、

女子受けを狙ったスタンプや、キャラクターのスタンプは、基本的に使わない方がいいです。

もちろん「スタンプはどれもダメ」というわけではないですが、

ものによっては、

「スタンプで気を引こうとしている」

「モテようとしている」

と、感じ取られてしまうものもあるので、

不安に思うくらいであれば、
使わない方がいいです。

では次に、状況別でどんなLINEをすればいいか、
具体的に解説致します。

以上、LINEのNG行動6つでした。

これらは繰り返し復習しておいてください。

次に、状況に分けたLINEの使い方について解説します。

【状況別LINEの使い方】

状況①LINEでデートに誘う方法

一つ目は、LINEでデートに誘う方法に関してです。

今からお話しする内容通りに、
好きな女性にLINEをしてほしいのですが、

こちらも前提として、

LINEで誘うのは、直接会えない場合限定となります。

職場や学校、バイト先、サークルなど、
誘いたい女性と直接会う機会があるのであれば、

必ず、直接会ったうえで対面で誘ってください。

直接話す機会があるのに、LINEで誘ってしまうと、
「男らしくない」と思われてしまう危険があります。

また、LINEはこちらも気軽に誘いやすい分、
女性も断りやすくなります。

それにより、成約率が下がってしまうのです。

またLINEで誘うとしても、

基本的に一度でも、2人で遊びにいったことがある場合のみ

となります。

もしない場合は、いきなり2人だけで誘ってしまうと、好きバレになるので、

複数人で集まる飲み会やイベントを自ら企画して、まずそちらで誘うようにしてください。

日常的に会う機会がない場合のみ、これから話すやり方を実践してください。

手順1 シンプルなメッセージで反応を見てから誘う

まずは、相手にシンプルなメッセージを送って、反応を確認してください。

「久しぶり、元気？」と、これくらいのメッセージでいいです。

そこから「元気だよ！久しぶり！」といった、女性から好感触な返信がきたら、ご飯に誘ってください。

こちら同じく、シンプルな誘い方でいいです。

メッセージとしては、

「久しぶりにご飯でもいいかない？
仕事か立て込んでなければ」

と、送ってください。

このメッセージを送って反応を見ます。

手順2 反応がよければ日程を2日提案する

「いいね！行こう！」といった、
相手から好感触な返信が来た場合は、

そのまま日程を、

「○日か○日はどう？」と、2日提案してください。

誘う日程としては、約1週間後が誘いやすいです。

また、提案する日程が2日というのは、

単純に1日だけでは予定が合わないのと、

**3日以上提案してしまうと「必死さ」や、
「暇」という印象を女性に与えてしまいます。**

なので、2日提案するのがベストになります。

手順3 日程が決まれば、時間や場所について話す

女性から「○日ならいける！」といった返信がきたら、

次は、時間や場所についての連絡をしてください。

「ok、20時に〇〇駅でどう？」

といった聞き方で大丈夫です。

やりとりを多くしてグダグダとメッセージが
長くなってしまう恐れがあるので、

時間や場所は、ある程度こちらが決めた形で提案するのがベストになります。

※全体を通しての注意点

全体を通しての注意が2点あります。

注意① 反応が悪かったらすぐに引き下がり、深追いしない

「忙しい」や「予定がわからない」といったことを言われ、「○日だったいける」といった代替え案もない場合は、

それ以上、誘うようなメッセージを送らず、素直に引き下がってください。

具体的には、

「忙しいならやめておこう！」

と、自ら取り下げる発言をすることです。

「じゃあ○日はどう？」といった追撃するようなメッセージを送ってしまうと、

「重い」「面倒クサイ」「空気読めない」と思われて、そのまま既読スルーされてしまったり、

最悪の場合は、ブロックもありえます。

相手が少しでも乗り気でないと感じたら、素直に引き下がり、

また改めてタイミングを伺いましょう。

注意② 時間や場所はこちら全て決めた上で提案する

日程が決まったからといって、
時間や場所も全て相手に合わせるような聞き方は
しないようにしてください。

例えば、

「場所はどこがいい？」

「何時くらいがいい？」

といった聞き方です。

女性に決定権を全て委ねるような聞き方は、
「男らしくない」と思われてしまうのと、
同時に、主導権が女性に渡ってしまうことにも繋がります。

必ず、こちらから何か決めたいうえで、

例としては、

「新宿か渋谷あたりでどう？」

「時間は20時集合でどう？」

といった聞き方を必ずするようにしてください。

状況②デート後のLINEに関して

デートの後の「ありがとうLINE」に関しては、

男からは送らないようにしてください。

女性から来たものに返信する流れになります。

これは女性を追わせるためです。

**また、相手から「ありがとうLINE」が来たからといって、
気持ちが伝わりすぎるようなLINEもNGです。**

例えば、

「俺も楽しかった！また飲み行こう！」

「次も会えるの楽しみにしてるね！」

といったLINEです。

女性からのありがとうLINEは、

「ありがとう！また飲みにでも行こう」

サラッとしたものが1番次に繋がりやすくなります。

こちらも全体を通して、
同じくシンプルに返信するようにしてください。

「ちゃんと帰れた？」という気遣うようなLINEも不要です。

また、返信のタイミングとしては、

女性からの「ありがとうLINE」が来てから、約1時間後がいいです。

イメージとしては、夜にデートをしたならば、自分が寝る前に返信、
遅くても次の日の昼までには送るようにしてください。

【既読スルーをする女性の心理】

より、恋愛LINEの理解を深めるためにも、

既読スルーをされてしまったり、
女性からの反応が悪くなってしまったときの原因や、
女性の心理についても解説します。

好きな子に既読スルーされてしまった原因としては、
そのほとんどの理由が、

「好意の温度差によるプレッシャー」

です。

こちらから送るLINEによって、
女性に好きバレをしてしまい、

女性の好意のレベルが低かった場合、

「その気持ちには応えられない」と、
女性は男性から避けるような行動にでます。

かなり厳しいことをお伝えしますが、

既読スルーをされてしまうのは、

「面倒クサイ」と思われていたり、
「もうとくに送ってこないでほしい（察してほしい）」

と思っているのが女性の本音です。

その他に、女性が本当に仕事で返信が遅かった場合で、
「仕事が立て込んでいて！」とカバーがくる場合もありますが、

「社交辞令」として送って来ている場合もあるので、
鵜呑みにしない方がいいです。

女性は本当に好きな男性であれば、
必ず返信しようとします。

女性に既読スルーをされたり、反応が悪くなったのであれば、
これ以上は何も送らず、次にお話しする対処法を実践してください。

【既読や未読スルーされてしまったら】

デート誘いや、それ以外にも、

好きな女性にLINEを送って、
スルーされたしまった場合の対処法についても解説します。

こちらに関してはまず、
その女性と直接会う機会があるか、ないかで、
対処法が変わってきます。

直接会える場合

この場合は、やるべきことはシンプルです。

次に会ったときに、

平然を装い、雑談の中で、

「てか〇〇（相手の名前）既読スルーするし笑」

と、冗談っぽく切り返してください。

これは、会話での「切り返し」と呼ばれるテクニックでもあります。

このアクションの何が効果的なのかというと、冗談っぽく自らスルーされたことを言うことで、

「そこまで気にしていない」と、女性に感じさせることができます。

1番やってはいけないのは、

既読スルーされたことを気にしていたり、ショックを受けているような様子を見せてしまうことです。

これをしてしまうと、

「それほど気にしている」

「それほど本気だった」

と女性には感じ取られ、

更なる好きバレやプレッシャーを与えることにも繋がり、より好感度を下げてしまいます。

スルーされたことを自ら冗談っぽくいい、気にしていない様子を見せてください。

そのうえで、今度はLINEをせずに、あくまでもリアルでの会話で距離を縮めたり、好感度を上げることを狙っていきましょう。

直接会えない場合

スルーされてしまった女性と、直接会う機会がない場合ですが、

この場合は、これ以上メッセージを送らずに、
また送るとしても、最低1ヶ月は期間を開けてください。

また、送る内容としては、

以前にスルーされたことには一切触れずに、

「久しぶり、元気？」といった、

ごくシンプルなメッセージにしてください。

相手のタイミング次第では返信がくる場合もあります。

それでもこなかった場合は、

時間を開けて、何事もなかったようにシンプルなメッセージを送る

というのを繰り返してください。

【最後に】

今回のレポートは以上となります。

最後にまとめとしてお話しします。

LINEは女性との距離を縮めるものでも、惚れさせるものでもなく、

あくまでも「連絡ツールでしかない」ということと、

そう割り切って使うことが、結果的に、

好きな女性を追わせて、付き合うことに繋がります。

これからのLINEは、

いかに女性の心を動かすかではなく、

いかに不要なLINEを送らず、失敗しないか、

といったことを意識してください。

また、一人一人の様々な状況によって、

細かいアクションプランや、

LINEの使い方や送る内容が変わるのも事実です。

今回はあくまでも恋愛LINE基礎として、

お話しさせていただきました。

これを読んでいるあなたも、

すでに失敗をしてしまっていたり、

意中の女性と距離ができてしまっているかもしれません。

さらに詳しいLINEの使い方や送り方、
失敗してしまった場合のリカバリー方法など、

さらに詳しい内容は、

メールマガジンにてお話しさせていただきます。

日々の配信をよくチェックしておいてください。

今回のLINEのレポートにて、
あなたの恋愛がうまくいくことを願っています。

ユウト